

浴室外
屋内設置形
整理込タイプ
単能釜

ガスふろがま

32-710, 711, 712, 713, 714, 715, 716, 717, 718型
32-720, 721, 722, 723, 724, 725, 726, 727, 728型

大阪ガスのお問い合わせ先

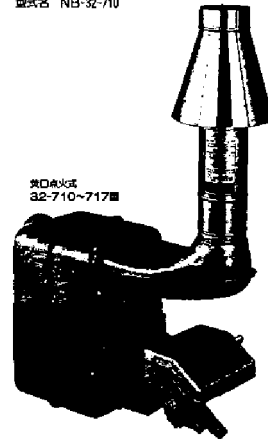
- 大阪事業本部 〒550 大阪市西区千代崎3丁目南2-37 電話 大阪 06 (588)1122
- 商部事業本部 〒590 堺市住吉橋町2-2-19 電話 堺 0722(38)1131
- 和歌山支社 〒640 和歌山市本町1-5 電話 和歌山 0734(31)2481
- 北東部事業本部 〒578 東大阪市稲葉2-3-17 電話 河内 0729(62)1131
- 北紀事業所 〒569 高槻市藤の里町39-6 電話 高槻 0728(71)0361
- 奈良支社 〒631 奈良市学園北2-4-1 電話 奈良 0742(44)1111
- 兵庫事業本部 〒650 神戸市中央区東川崎町1-8-2 電話 神戸 078(360)3100
- 姫路支社 〒670 姫路市神屋町4-8 電話 姫路 0792(86)2221
- 豊岡支社 〒688 豊岡市三坂町6-57 電話 豊岡 0796(23)2221
- 京滋事業本部 〒600 京都市下京区中堂寺薬田町1 電話 京都 075(311)7381
- 滋賀支社 〒525 草津市西大路町5-34 電話 草津 0775(62)5311
- 滋賀東支社 〒522 彦根市大東町12-11 電話 彦根 0749(22)3131
- 長野県センター
本 社 〒528 長浜市南浜坂町3-4 電話 長浜 0749(62)7171
- 社 〒541 大阪市中央区平野町4-1-2 電話 大阪 06 (202)2221

大阪ガス株式会社

おねがい

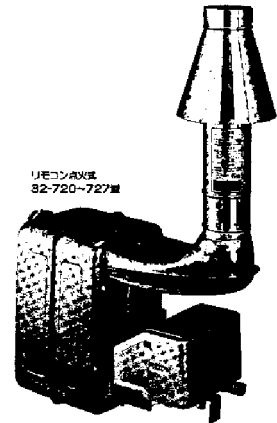
ガスくさいときは、ガス栓を閉め、窓を全開にして（火気に注意して）、
大阪ガス、もしくはサービスショップにご連絡下さい。

型式名 NB-32-710



突口火気
32-710~717型

型式名 NB-32-720



リモコン火気
32-720~727型

取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みにな
り十分に理解したうえで、正しくお使いくだ
さい。別添の保証書とともに、この「取扱説
明書」をいつでもご覧になれる身近なところ
へ大切に保管してください。
なお、ご不明な点があればお買い上げの販売
店にお問い合わせください。

大阪ガス

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスふろがまを、お買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。
また紛失された場合は、お買上げの販売店またはもよりの大阪ガスまでご連絡ください。




もくじ

● 警告表示の説明	3
● 必ずお守りください	4~11
● 各部のなまえ・別売部品のご紹介	12~13
● 使いかた	14~18
● 点検とお手入れ	19
● 故障かな?と思ったら	20
● 安全装置と内容	21
● 仕様	21~22
● アフターサービス	23


警告表示の説明



☆使用前に「必ずお守りください」の項をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをする_と生じることが想定される内容を「危険」、「警告」、「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 危険	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。
 警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 殆ど表示について双のような意味があります。

 一般的な 危険・警告・注意	 触れるな
 一般的な禁止	 分解禁止
 火気禁止	 必ず行う

☆本文の説明には上記の警告表示（絵表示）以外に  表示を使用しています。
この  表示は注意事項を守らなかつた場合に起こりうる現象を表しています。
よくお読みのうえ、正しくお使いください。

必ずお守りください

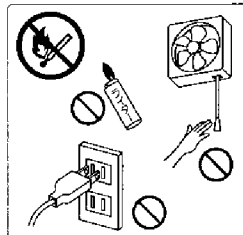
⚠ 危険

■ガス漏れ時の処置

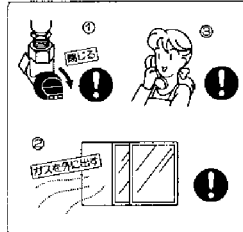
ガス漏れに気づいたときは、下記の処置①～③を行い、大阪ガスの処置が終わるまでの間

- 火をつけない。
- 電気機器（換気扇など）のスイッチの入・切をしない。
- 電源プラグの抜き差しをしない。

▶ 火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。



- ①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。
- ②窓や戸を開けガスを外へ出す。
- ③販売店またはもよりの大阪ガスへ連絡する。



■換気注意

- 換気口・給気口は常に確保し、物などでふさがない。
- 機器を使用の際は室内の換気扇を使用しない。

▶ 排気ガスが室内に入り、一酸化炭素中毒の原因になります。

■排気筒の定期点検

- 排気筒の接続部や、排気トップが外れていたり、腐の巣やすずでつまっているのが定期的に点検する。

▶ 排気ガスが室内にもれて、一酸化炭素中毒の原因になります。

必ずお守りください

⚠ 警告

■使用ガスについて

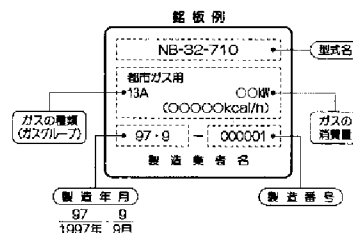
- 必ず銘板（釜の正面左側に貼付）に表示してあるガス（ガスグループ）を使用する。

▶ 表示のガス（ガスグループ）と一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火ややけどしたり、機器が故障する場合があります。



確認

- わからない場合はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください。
- 転売された時も、ガス（ガスグループ）が一致していることを必ずお確かめください。



■機器の設置について

- 機器の設置・移動および付帯工事はお買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用する。
- この機器はねじ接続です。接続は配管改修者が行う必要がありますので、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。
- この機器は屋内設置形です。屋外（含：チャンパー）に設置されていないことを確認してください。

▶ 風により炎が機器の外にあふれて火災の恐れがあります。また、雨水の侵入や炎が風にあおられて故障の原因となります。

■分解禁止

- 修理技術者以外の人、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。

▶ 異常作動して、故障やけが等、事故の原因となります。



必ずお守りください

必ずお守りください

警告

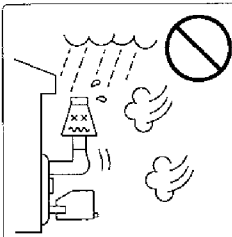
■屋内用ガス機器

- このふろがまは屋内設置形です。屋外（倉：チャンバー）には設置しない。

▶ 風により炭が機器の外にあふれて火災の恐れがあります。

屋外に設置する場合は、屋外設置形ふろがま（31-220型シリーズ）をご使用ください。

- 又、このふろがまは浴室外設置型ですから、浴室内では使用できません。たき口が必ず浴室外に設置されていることを確認してください。



■火災予防

- ガソリン、ベンジン、灯油、接着剤など、引火性の危険物を扱う場所には設置しない。
- 機房および排気筒の周囲には燃えやすい物（紙、洗濯物、ビニール袋など）を置かない。

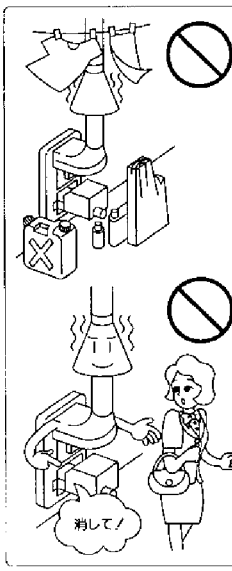
▶ 火災の原因になります。

- 設置の際、壁などの可燃物との隙間距離を必ずとる。（詳しくは設置工事説明書をの読みなさい。）
- 機房の近辺でスプレー、ベンジン、ガソリンなど引火のおそれのあるものを使用しない。
- 機器の周辺にスプレー缶をおかない。

▶ 熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発するおそれがあります。

- 火をつけたまま就寝や外出をしない。

▶ 火災の原因になります。



必ずお守りください

警告

■異常時・緊急時の処理

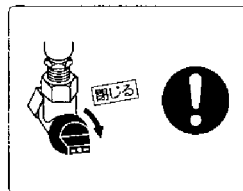
- 使用中に異常放熱、異常音、臭気など察じられた時は、あわてずに次の手順に従って処置する。

①機器の使用をやめる。

②ガス栓を閉じる。

③20ページの「故障かな？と思ったら」の項に従い処理する。

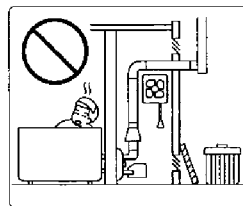
- 地震、火災などの緊急の場合は、あわてずに消火し、ガス栓を閉じる。



■換気にご注意

- 使用中は、お部屋の換気口・給気口は常に開けて、物などでふさがない。

▶ 一酸化炭素中毒の原因になります。



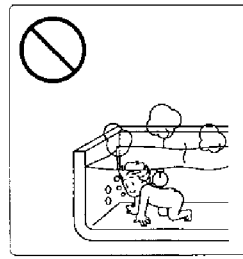
■使用上の注意

- 上下浴そう循環口をふさがない。

▶ 思わぬ事故の原因や機器の故障の原因になります。

- お風呂を沸かしている時に、お子さまを浴室で遊ばせない。
- 浴そう循環口付近に湯つたりしない。特に小さなお子さまのいるご家庭では注意する。

▶ 思わぬ事故の原因になります。



必ずお守りください

注意

■本機の用途について

- この機器は、ふろの沸かしあげおよび追いだし以外には使用しない。

▼ 思わぬ事故の原因や機器の故障の原因になります。

■やけどに注意

- 使用中や使用直後は、ふろがまの差し込み部、逆風止めおよび二次排気筒は高温になっているのでさわったりしない。
特に小さなお子様のいるご家庭では注意する。

▼ やけどの恐れがあります。

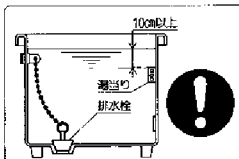
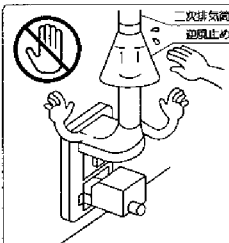
- 沸かしあげ中や沸かしあげ後は浴そう水の上部と下部では相当の温度差があるため入浴時には十分かき混ぜて湯温を確かめてから入る。

▼ やけどの恐れがあります。

■使用上の注意

- ふろを沸かすときや追いだしをすときは、浴そうの水位が湯当りより上にあることを確認する。

▼ 火災・空きによる機器の故障や浴そうの損傷の原因となります。

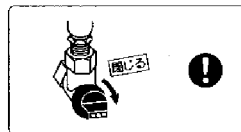


必ずお守りください

お願い

■ガス事故防止

- 使用時の点火および使用後の消火を必ず確かめる。
- 使用中もときどき正常に燃焼していることを確かめる。
- 外出や就寝の際には消火を確かめ、ガスを閉じる。



■市販の補助用具について

- この機器専用の付帯品あるいは指定のもの以外は使用しない。
- 市販の漏れ防止栓などを使用しない。

■業務用としての使用厳禁

- 本機器は家庭用ですので業務用として使用しない。著しく寿命が縮まります。

■特監法対象機器

- このふろがまの設置工事及び変更工事は、法律（特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律）に基づいて行い、工事完了後機器本体に法定の表示ラベルを貼り付けることになっておりますので確認してください。

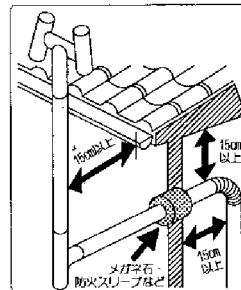
9cm	
特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示	
工事事業者の氏名又は名称	
工事事業者の連絡先	TEL
監督者の氏名	資格証の番号
施工内容	
施工年月日	年 月 日

■周囲の防火措置

- 機器を設置する場所の壁、天井などが防火上安全なものであるが、または防火上有効な隔離をとることができる場所に設置する。
(詳しくは設置工事説明書をお読みください。)

▼ 火災の原因になります。

- 排気筒や逆風止めは特に温度が上がります。
排気筒や逆風止めは、壁ややしなど壁物の可燃物に接する場所では、最低15cm以上可燃物から離し、メガネ石や防火性スリーブなどを利用して保護してください。



必ずお守りください

必ずお守りください

お願い

■設置状態の確認

☆機器の設置にあたって次の項目を確認する。

- ふろがまは水平、垂直に設置する。
- 壁など落下物の恐れのあるところには設置しない。
- 強い風の吹き込むところには設置しない。
- 水のかかるところ、浸水するところには設置しない。
- 砂や粉等のはこりの立ちやすい場所には設置しない。

●たき口のある部屋には上下2カ所に、それぞれ100㎫以上の換気口を設置する。

●二次排気筒を取り付けて屋外に排気を排出する。

●排気筒、逆風止め、差し込みを確実に接続する。

●ふろがまと浴室とは扉を切るため、モルタルなどで目地づめる。

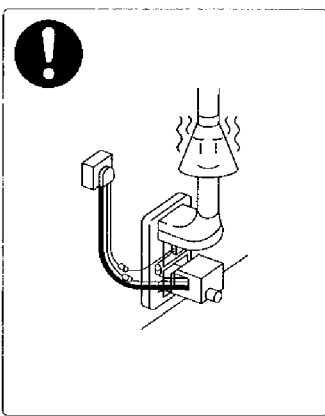
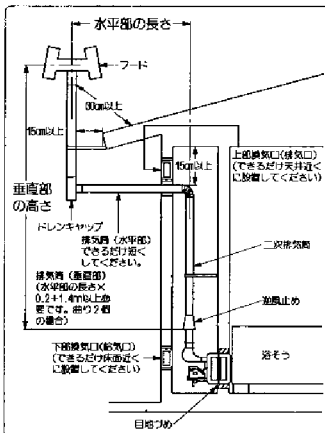
●ふろがまの空だき防止スイッチリード線と、ふろパンアおよび湯がけんハンドルのリード線は確実に接続されている。

●リモコンワイヤーや接続コードは、排気筒や燃焼上部などの高温部から十分離す。

●ふろがま周辺の木部、または可燃性の建材などは、モルタルなどの不燃物で保護してあるか確認する。

●揮発性化炭素およびアンモニア、塩素、硫黄、酸類など腐蝕性ガスの発生する理・美容院、クリーニング店、工場などの近くにふろがまを取り付ける場合は、これらの影響を受けない場所に設置されているか確認する。

▶ 化学作用によりふろがまの耐久性を弱め腐蝕の原因になります。



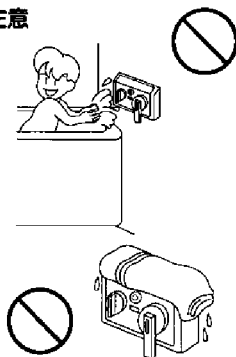
必ずお守りください

お願い

■湯がけんハンドル(別売部品)使用時の注意

- 湯がけんハンドルは子どもがいじらないように注意する。
- 湯がけんハンドルは故障に水がかけない。
- 湯がけんハンドルのそうじ(あ手入れ)にはシンナー、ベンジンや油脂系の洗剤を使わない。
- 湯がけんハンドルが変色する場合があります。
- ぬれタオルなどを絶対に湯がけんハンドルにせない。

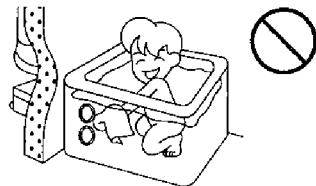
▶ 思わぬ事故の原因や機器の故障の原因になります。



■入浴時のご注意

- 入浴前に必ず浴そうの水温を確かめてから入る。
- 浴そうの箱蓋口をタオルなどでふさがない。

▶ 循環不良となりお風呂が湯ができません。



■洗剤・入浴剤等について

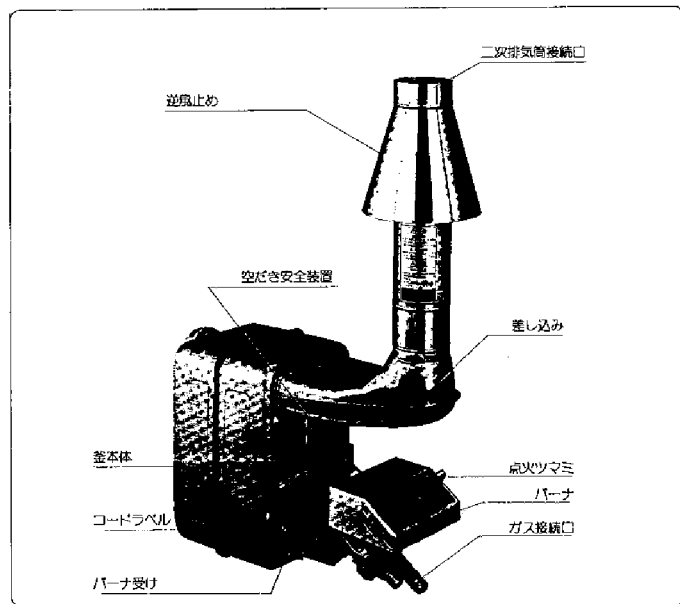
- 酸・アルカリなどを含んだ洗剤や薬用入浴剤、またイソワ成分を含んだ入浴剤を使用しない。
- 洗剤や入浴剤は注意文を十分に読んでからお使いください。
- ▶ 熱交換器を腐食させたり、黒い異物が発生する原因になります。
- 井戸水を使用する時も十分ご注意ください。水質によっては配管や器具を腐食させることがあります。

■点検・お手入れ

- 点検・お手入れを必ず行ってください。詳しくは19ページをお読みください。

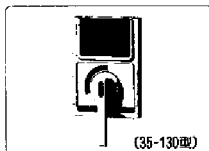
各部のなまえ

■焚口点火式の場合 32-710~717型



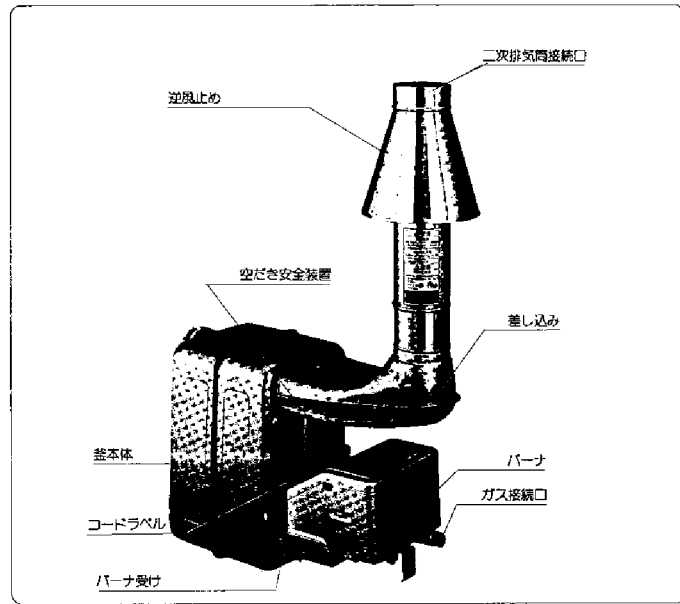
■別売部品のご紹介

湯かげんハンドル



各部のなまえ

■リモコン点火式の場合 32-720~727型



■別売部品のご紹介

リモコンハンドル

ワンハンドル



使いかた

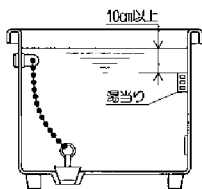
初めてお使いいただくときに

■ご使用前の準備と確認

- ①浴そうの排水栓を水もれのないように取付ける。



- ②浴そうの湯当り上端より上へ10cm以上水を入れる。



- ③点火前にはもう一度水がじゅうぶんはいつているか確認する。

使いかた おふろの沸き上げと追いだき

■焚口点火式

湯かけハンドルをお使いの場合 (35-130型)

- ガス栓をあげる
- ①タネ火に点火
ツマミを押し、ゆっくり確実に「タネ火」にまわし、タネ火に点火、そのまま10～20秒まつ。
手をゆるめ、タネ火の点火を確かめる。
- ②主火に点火
ツマミを「開」にまわす。
- ③湯かけ (追いだき)
浴室内の湯かけハンドルを「開」または「開」の位置に操作する。
※追いだきを止めるときは「開」から「閉」の位置にまわす。

使いかた 消 火

- ④主火の消火
ツマミを「タネ火」にもどす。
- ⑤タネ火の消火
ツマミを「タネ火」で押し込んで「開」までもどす。
- ガス栓をしめる。
※お風呂をお使いにならないときは、ガス栓をしめる継ぎをつけてください。

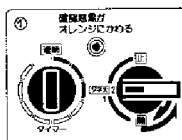
使いかた おふろの沸き上げと追いだき

■リモコン点火式

1. ワンハンドルをお使いの場合 (35-135型)

※35-129型も、加工（コード先端のギボシ端子を切り取り、相邻の丸端子（2ヶ）を圧着する）を行えば使用可能です。

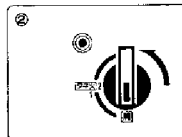
■ガス栓をあける



①タネ火の点火

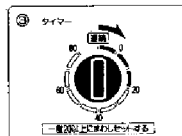
湯かげんハンドルを1位ゆっくり確実に途中で手をゆるめず止まるまでまわして、そのまま10～20秒まって2（タネ火）へもどし点火をだしかめる（確実な黒がオレンジにかわると点火しています。）

※一回で点火しないときは①の操作をくり返す。



②主火の点火

湯かげんハンドルを2（タネ火）から③にまわす。
湯かげんハンドルを少し（15度くらい）④方向にもどし④にまわす。



③タイマーのセット（表示は大体分単位）

タイマーは20（赤帯部）以下で使用する場合は20以上まわしてからセットする。

※タイマーが切れるとタネ火も消えます。

※タイマーは0の位置で一旦切れ、そのまま連続して回転し数分で自動的に「OFF」の位置になりますが、ガスの弁は閉じています。

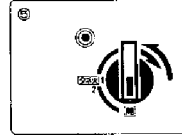
※タイマーの目盛はおよその時間を表わしています。



④タネ火の再点火

湯かげんハンドルを③までどし①の操作をする。

※タイマーが切れた直後はそのままでは点火できません。すぐに点火されるときは、タイマーを「OFF」にセットしてください。



⑤湯かげん（追いだき）

湯かげんハンドルを②または④の位置に操作する。

使いかた おふろの沸き上げと追いだき

■リモコン点火式

2. ツーハンドルをお使いの場合（取替用35-127A型）



①ガス栓をあける

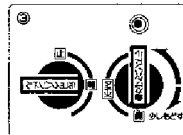
元コックハンドル(左側)を回す。



②タネ火に点火

湯かげんハンドル(右側)を②(タネ火)にゆっくり確実に途中で手をゆるめず止まるまでまわして、そのまま10～20秒まってタネ火の点火をだしかめる(確実な黒がオレンジにかわると点火しています。)

※一回で点火しないときは②の操作をくり返す。



③主火に点火

湯かげんハンドルを少し(15度位)④方向にもどし④にまわす。

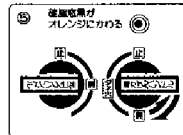


④タイマーのセット(タイマー付きの場合：表示は大体分単位)

タイマーは20(赤帯部)以下で使用する場合は20以上まわしてからセットする。

※タイマーが切れるとタネ火も消えます。

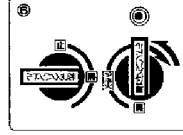
※タイマーは0の位置でいったん切れ、そのまま連続して回転し、約数分間で自動的に連続の位置になりますが、ガス弁によってガスは閉じています。(タネ火も含めて)再度使用の際は②の操作から行ってください。



⑤タネ火に再点火

湯かげんハンドルを③までどし①の操作をする。

※タイマーが切れた直後はそのままでは点火できません。すぐに点火されるときは、タイマーをONにセットしてください。



⑥湯かげん(追いだき)

湯かげんハンドル②または④の位置に操作する。

①
使いかた

■リモコン点火式

1. ワンハンドルをお使いの場合

⑤



⑤ 濡かげんハンドルを **D** にもどす。

※確認窓のオレンジは消火後しばらくしてから黒にもどります。

2. ツーハンドルをお使いの場合

⑦



⑦ タネ火を消火

濡かげんハンドルを **D** にもどす。

※確認窓のオレンジは消火後しばらくしてから③(30~40秒)黒にもどります。

⑧



⑧ ガス栓をしめる

元コックハンドルを **D** にもどす。

※ふるをお使いにならないときにはガス栓をしめる習慣をつけましょう。

点検とお手入れ

■点検・お手入れの際のご注意

- ① 点検・お手入れの前には必ずガス栓を閉じ、機器が冷えてから行ってください。
- ② 機器は絶対に分解しないでください。
- ③ お手入れの際、指先には十分注意してください。



■点検


- 機器のケースフタは外さずに、次のような点検をおこなってください。万一、異常があれば、お買い上げの販売店又はもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- ① 使用中に異常音などが聞えませんか?
- ② 機器の外観に異常はありませんか?
- ③ 機器および配管から水漏れなどはありませんか?

■定期点検のおすすめ

- 機器内にクモ(クモの巣)、ゴキブリなどが侵入し、バーナが詰まり炎あふれによる焼損、火災の原因になることがあります。
- 安全快適にご使用いただくために定期的に点検整備を受けられることをおすすめします。
- 点検整備は、お買い上げの販売店又はもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 尚、点検整備は有料です。

■お手入れ

- ケースなどが汚れている場合は、布やスポンジに台所用洗剤(中性洗剤)をつけてふいてください。
- 中性洗剤以外の洗剤やベンジンなどでふくと変色することがあります。
- 浴槽はこまめにそうじしてください。

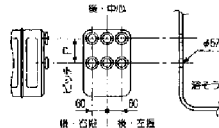
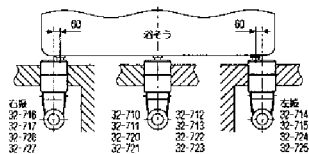
 湯アカが残ると、水中の銅イオンとせつけんなどの脂肪酸とが反応し、青く変色することがあります。

仕様

型 式 名		仕 様	
商品コード	点火操作方式	焚口点火式	リモコン点火式
	浴そう	ステンレス、銅板ホーローの時 ボリ、銅物ホーローの時 木 櫃 の 時	32-710, 712, 714, 716 32-711, 713, 715, 717 32-718
	組合せハンドル (別売部品)	付	32-130
	付	付	35-135
型 式 名	バーナ付ふるがま	NB-32-710	NB-32-720
外形寸法	(mm)	外形寸法図による	
重 量	(kg)	6.5	
接続	浴そう	取付穴径φ×ピッチP(mm)	φ57×P
	取付位置	(壁口側正面より)	下図、一覧表による
方式	排気管	外 径 (mm)	φ90
	給排気方式		半密閉式(原内設置形)
バーナ	点火方式		圧電点火方式
	ガス取入口接続	管径呼び(ねじサイズ)	15A (R1/2) オネジ
	燃 料	都市ガス13Aの時	LPGの時
安全装置	1時間当りガス消費量(概)	11.6 (10,000kcal/h)	10.9 (0.78kg/h)
	安全装置	立ち消え安全装置、温度ヒューズ、ノズルカバー、 空だき安全装置、不完全燃焼防止機能	
付属品	取扱説明書、保証書、設置工事説明書、湯当り、接続 ブラケット、スタンドセット (32-710~717のみ)、 丸端子2ヶ (32-720~728のみ)		

●商品コード明細一覧表 (点火方式、浴そうの種類、浴そうの取付穴ピッチPによりコードが決まります。)

点火方式	浴そう	コード	取付穴ピッチP(mm)		その他のピッチ (オプション備付)
			取付位置	150	
焚口点火式	多尺銅板ボリ・銅物	中心	32-710	32-712	32-712-C
		左置	32-714	—	32-714-C
		右置	32-716	—	32-716-C
	ステンレス	中心	32-711	32-713	32-713-C
		左置	32-715	—	32-715-C
		右置	32-717	—	32-717-C
リモコン点火式	多尺銅板ボリ・銅物	中心	32-720	32-722	32-722-C
		左置	32-724	—	32-724-C
		右置	32-726	—	32-726-C
	ステンレス	中心	32-721	32-723	32-723-C
		左置	32-725	—	32-725-C
		右置	32-727	—	32-727-C



●オプション品コード表：C欄・下表のピッチPに対応した胎コード

No.コード	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18
ピッチP	100	120	130	140	145	165	180	190	215	225	230	245	250	255	270	220	200	—

(例)リモコン点火で、ステンレス浴槽に差の後・中心に取りつけ、取付穴ピッチが230mmの時、コードは32-722-11となる。

アフターサービス

■サービスのお申し込み

- 20ページの「故障かな?と思うたら」の項を見てもう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合は自分で修理なさらないで買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

1. 宛名……………ガスふるがま
2. 大阪ガス商品コード……………機器に貼付のコードラベルをごらんください。

(例)

(N)32-720

大阪ガス株式会社

3. ご住所、ご氏名、お電話番号
4. 対象……………できるだけ詳しく
5. 遺願……………できるだけ詳しく

■転居されるとき

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合

ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、器具の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をご確認の上、買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

■保証・補修について

- 保証期間中は……

保証書に記載のよりに、機器の故障について修理いたします。

保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

- 保証期間経過後の故障修理について

買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。

この製品の消耗性部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後7年間です。但し、最低保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。